

平成30年度実施施策に係る政策評価書

別紙2

(環境省30-14)

施策名	目標4-2 各種リサイクル法等の円滑な施行によるリサイクル等の推進					
施策の概要	各種リサイクル法等の円滑な施行等により、リサイクル等を推進する					
達成すべき目標	定められた計画値・目標値の達成に向けて、各種リサイクル法等の円滑な施行等により、リサイクル等を推進する。					
施策の予算額・執行額等	区分	28年度	29年度	30年度	令和元年度	
	予算の状況(百万円)	当初予算(a)	362	355	387	570
		補正予算(b)	0	0	0	0
		繰越し等(c)	0	0	(※記入は任意)	
		合計(a+b+c)	362	355	(※記入は任意)	
	執行額(百万円)	351	455	(※記入は任意)		
施策に関する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	経済財政運営と改革の基本方針2018 第2章力強い経済成長の実現に向けた重点的な取組 7. 安全で安心な暮らしの実現 (2)資源・エネルギー、環境対策 ②環境対策					

測定指標	容器包装リサイクル法に基づく容器包装分別収集量[千トン]	基準値	実績値					目標値	達成
		年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	2年度	△
		年度ごとの計画値	「別紙のとおり」						
	家電リサイクル法における特定家庭用機器の回収率[%]	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
		年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	30年度	△
		年度ごとの目標値	「別紙のとおり」						
	食品リサイクル法における食品関連事業者による食品循環資源の再生利用等の実施率[%]	基準値	実績値					目標値	達成
		年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	△
		年度ごとの目標値	「別紙のとおり」						
	建設リサイクル法における特定建設資材の再資源化等の実施率[%]	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
		年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	30年度	-
		年度ごとの目標値	「別紙のとおり」						
	自動車リサイクル法における自動車破碎残さ(シュレッダーダスト)及びガス発生器(エアバッグ類)の再資源化率[%]	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
		年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	各年度	○
年度ごとの目標値		「別紙のとおり」							
小型家電リサイクル法における使用済小型電子機器等の回収量[万トン]	基準値	実績値					目標値	達成	
	年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	30年度	△	
	年度ごとの目標値	「別紙のとおり」							

評価結果	目標達成度合いの測定結果	(各行政機関共通区分) ③相当程度進展あり
	(判断根拠)	<p>○容器包装リサイクル法については、全市町村に対する分別収集実施市町村の割合は、ガラス製容器、ペットボトルが前年に引き続き9割を超えた。一方で、分別収集量については、ペットボトル、プラスチック製容器包装、その他の色のガラス製容器は近年横ばいとなっている。</p> <p>○家電リサイクル法については、平成29年度の再商品化率において、家庭用エアコン、ブラウン管式テレビ、液晶・プラズマテレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機の全品目について法定基準が引き続き達成されている。また家電リサイクル法における回収率については、平成29年度は53.4%となっており、回収率目標設定以降で最高の回収率となった。</p> <p>○食品リサイクル法については、業種別に設定された令和元年度における再生利用等実施率の目標に対して、食品製造業では平成25年度から継続して達成しており、食品小売業、食品卸売業及び外食産業についても再生利用等実施率は向上し、目標設定以降最高値となっている。</p> <p>○建設リサイクル法については、特定建設資材(建設発生木材)の再資源化等率が、平成20年度89.4%、平成24年度94.4%となっており、平成30年度までの目標(95.0%)に向けて着実に成果を上げている。国土交通省による実績調査が、次回は平成30年度(結果は令和元年度にとりまとめ)に予定されている。</p> <p>○自動車リサイクル法については、自動車破碎残さ(シュレッダーダスト)、ガス発生器(エアバッグ類)のいずれも目標値を大幅に上回る再資源化が実施されている。</p> <p>○小型家電リサイクル法については、小型家電の回収量が、平成26年度に5万トン、平成27年度に6万7千トン、平成28年度に6万8千トン、平成29年度に7万8千トンと着実に増加している。</p>

	施策の分析	
	次期目標等への反映の方向性	【施策】 【測定指標】

学識経験を有する者の知見の活用	○中央環境審議会循環型社会部会プラスチック資源循環戦略小委員会、家電リサイクル制度評価検討小委員会、食品リサイクル専門委員会、自動車リサイクル専門委員会、小型電気電子機器リサイクル制度及び使用済製品中の有用金属の再生利用に関する小委員会において、各種リサイクル法の施行状況等について専門家の知見を伺った。
-----------------	--

政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	○容器包装リサイクル法に基づく市町村の分別収集及び再商品化の実績について(環境省) ○家電リサイクル実績について(経済産業省、環境省) ○食品リサイクルの現状(農林水産省、環境省) ○建設副産物実態調査結果について(国土交通省) ○自動車リサイクル法の施行状況(経済産業省、環境省) ○産業構造審議会 産業技術環境分科会 廃棄物・リサイクル小委員会 小型家電リサイクルワーキンググループ(第4回) 中央環境審議会 循環型社会部会 小型電気電子機器リサイクル制度及び使用済製品中の有用金属の再生利用に関する小委員会(第17回)資料2
---------------------------	--

担当部局名	環境再生・資源循環局 総務課 リサイクル推進室	作成責任者名 (※記入は任意)	リサイクル推進室長	政策評価実施時期	令和元年8月
-------	-------------------------	--------------------	-----------	----------	--------

## 指標

測定指		1. 容器包装リサイクル法に基づく容器包装分別収集量[千ト]									
年度ごとの目標値		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	目標年度	目標値	
指標1	ア	年度ごとの計画値	807	781	779	771	770	769	768	2年度	768 (計画値)
		実績値	782	788	766	745					
	イ	年度ごとの計画値	132	136	136	112	114	115	117		117 (計画値)
		実績値	82	80	77	74					
ウ	年度ごとの計画値	305	305	306	292	291	290	289	289 (計画値)		
	実績値	292	293	298	302						
エ	年度ごとの計画値	759	763	770	745	751	759	763	763 (計画値)		
	実績値	731	746	739	741						
指標2	-	年度ごとの目標値	-	-	-	-	56	-	-	平成30年度	56
		実績値	53.1	52.2	50.7	53.4					
指標3	ア	年度ごとの目標値	85	95	95	95	95	95	-	平成27年度～元年度	95
		実績値	95	95	95	95					
	イ	年度ごとの目標値	70	70	70	70	70	70	-		70
		実績値	57	60	65	67					
ウ	年度ごとの目標値	45	55	55	55	55	55	-	55		
	実績値	46	47	49	51						
エ	年度ごとの目標値	40	50	50	50	50	50	-	50		
	実績値	24	23	23	32						
指標4	-	年度ごとの目標値	-	-	-	-	95	-	-	平成30年度	95
		実績値	-	-	-	-					
指標5	ア	年度ごとの目標値	50	70	70	70	70	70	70	各年度	50(～平成26年度) 70(平成27年度～)
		実績値	-	96.5～98.8	97.3～98.7	97.9～98.9					
イ	年度ごとの目標値	85	85	85	85	85	85	85	85		
	実績値	-	93～94	93～94	94						
指標6	-	年度ごとの目標値	-	-	-	-	14	-	-	平成30年度	14
		実績値	5.05	6.69	6.79	7.83					